

ひだか HIDAKA GIKAI DAYORI 議会だより

第193号
令和6年1月31日



表紙紹介はP20

***特集 新年の抱負を聞きました**.....16P ~ 17P
各種団体と意見交換会.....18P

行政報告(要旨)



戸梶眞幸村長

企業訪問

10月12日、13日に村内の16企業を訪問し、現在の経営状況や、困りごとを伺った。「資材や、燃料、電気代の高騰が著しいが売値に反映しづらい」「人材の募集をかけてもなかなか応募がない」等の声があった。今後とも、企業との定期的な対話を通じ、地域産業の状況把握・協力関係の強化に努めていく。

村の駅ひだか10年記念イベント

12月2日、3日、村の駅ひだか10年記念イベントが開催された。「餅まき」や日高村の色とりどりの皿鉢を集めた「皿鉢祭り」、「観光列車へのお手振り」等のイベントにあわせ、地元の飲食店の出店や物品の販売が行われ



村の駅ひだか10年記念イベントで餅まき

総合防災訓練

11月5日、日高村総合防災訓練を本郷地区を対象に実施した。住民84人と、各地区6分団の消防団員も参加し、消火訓練や仁淀消防日高分署による救急法の訓練、日本赤十字社奉仕団による炊き出し訓練、住民による避難所運営訓練等を行った。

た。また、ステージではマジックやコンサートが催された。

流域治水

国の法律「特定都市河川浸水被害対策法」の適用を受けるべく、11月27日に日下川上流域にあたる佐川町議会議員に対し説明会を実施した。

日高村・佐川町・国土交通省・高知県のそれぞれが、水害の歴史と治水対策や「流域治水」の推進、そして、具体的な施策内容と今後の展開について説明した。



総合防災訓練を日下小学校で実施し、日高村消防団による放水訓練

今後、佐川町加茂地区住民への説明を行った後、それぞれの議会に対し改めての説明をし、日高村においては高知県からの権限移譲や条例改正などの手続きを経た後に、日下川流域の特定都市河川の指定を目指したい。

日高村表彰

田岡妙様が善行表彰を受賞された。ご希望により、表彰式は行わず、表彰状及び記念品等をお渡しした。村への温かい思いに感謝申し上げます。



善行表彰を受賞された田岡妙様

村営改良住宅 建て替え事業

昭和50年代に建築され老朽化に伴う、村営改良住宅建て替えについて、PFI事業での「実施方針」を10月に公表した。
民間事業者にあらかじめ事業概要を周知し、募集及び選定に関する事項や、民間事業者の責任の明確化等を示し、実施方針に関する直接対話及び質問を受ける。その後、特定事業の選定及び公表、募集要項等の



茂平リレーマラソン開会式

茂平リレーマラソン

公表、プレゼンテーションのうちに事業者を選定する。早期の住宅完成を目指し、事業者からのより良い提案を受けることのできる状況づくりに取り組みたい。
11月19日に、昨年に引き続き、茂平リレーマラソンを開催した。
今年度のリレーマラソンにはソロ部門を追加し、約700人のランナーが日高村の調整池周辺を駆け巡った。

トピックス



11月17日

議会広報発行調査特別委員会が高知県自治会館で開催された議会広報研修会を受講した。



10月13日

徳島市で四国地区町村議会議長会研修会が、新型コロナウイルスの影響により4年ぶりに開催された。

令和5年第4回定例会

審議したこと 決まったこと

R5.12.7~12.14

12月議会では、同意1件、条例関係10件、予算関係6件、その他2件、議員提出議案2件、計21議案と陳情1件の合計22件が決まった。

人事

◎監査委員に竹田剛一氏を選任することに同意した。



竹田剛一氏

住所 高知市八反町
任期 令和5年12月20日から令和9年12月19日

予算

◎令和5年度日高村一般会計補正予算（第5号）

質疑

問 管理型最終処分場の整備費用負担に対する債務保証の増額分は、エコサイクル高知の説明では

きるだけ国費で、市町村に負担がかからないように取り組むとのことであったが、国の補助金は考慮されているのか。

答 国費は、別途要望中で未確定のため、現時点では財源には含まれていない。

問 保育所運営費の増額は、園児が増え、増額した。

◎令和5年度日高村簡易水道事業会計補正予算（第1号）

質疑

問 建設改良費でかなりの工事を補正しているが、年度内に執行できるのか。

答 繰り越しになるかも分からぬが、早期に工事を進めていく。

問 不足する額を引継金で補填する状況が何年か続くかと原資もなくなり、水道料の値上げとなるか。

答 令和9年ごろにはなくなる予想をしている。

今年度、アセットマネジメントを委託し成果も上がってきているので中身を反映し、水道料金の負担軽減を目指していかなければならない。

その他

◎日下駅舎耐震補強・改修工事の契約（第1回変更）の締結について

質疑

問 日下駅舎の柱と梁に劣化が多数判明、アスファルトの舗装は、手前から分かれているのではないかと。

答 柱と梁は、見えていない部分で撤去工事を行っていく中で判明した。アスファルト舗装は、浄化槽の部分と、最低限の建物の改修に関わる老朽化部分を併せて施工する。



改修された日下駅舎

◎村道の路線認定について
質疑

問 県道庄田伊野線柱谷地区において、新たな県道が供用開始され、現道を村道として引き受けるが、県と協議をし、しっかりとした対応をとられることを確認したか。
答 事前に県と現地を確認し、打ち合わせをした。旧の県道部分の対策工事が完了したことを確認し、村道として譲り受ける。



◎年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情

提出者 小坪 慎也
採決 全員賛成 採択

議会議員報酬額が見直された

平成17年の減額措置以降、17年間据え置かれ、現在の議員の活動量に見合ったものとなるように、報酬額の改定を行う。
令和6年4月1日より施行する。

討 論

反対

この金額は、議員のなり手不足について考慮がなされていないと考える。

これでは、次回の議員選挙において無投票や定数割れとなることを危惧する。

若い現役世代も挑戦できるよう施行期日を1、2年先送りしても、思い切った増額改正を行うべきだ。

賛成

提案されたこの金額を今回は受け入れたい。要望していた報酬額にならない理由は、住民に議員の顔が見えない。議員は普段何をしているのか分からない。報酬に似合った仕事をしているのか、という疑問があると考え。
これを真摯に受け止め、もっと表に出て、目に見える議員活動をし、住民の理解を得て、何年か先には、もう一度提案したい。

第4回定例会議案・発議案と賛否

○：賛成 ●：反対

| 議案・発議案 | | 議 員 名 | | | | | | | | | | 議決結果 | |
|--------|--|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|
| 議案・発議案 | | 西村玲子 | 大川内慎治 | 山中鶴幸 | 藤原利彦 | 森下芳文 | 横山泰昌 | 野村重夫 | 森下雅文 | 池田 雄 | 尾崎政廣 | 議長 | 同意 |
| 人 事 | 日高村監査委員 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | 同意 |
| 条例など | 督促手数料の廃止・印鑑・非常勤の特別職の職員等の報酬及び費用弁償・村長等の給与並びに旅費・一般職の職員の給与・議会議員に対する期末手当・一般職の職員の旅費・村税条例・国民健康保険税 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | 可決 |
| 条 例 | 日高村議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | 可決 |
| 補正予算 | 一般会計2件、国保、介護保険、後期高齢者医療・簡易水道事業 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | 可決 |
| そ の 他 | 日下駅舎耐震補強改修工事の契約締結・村道の路線認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | 可決 |
| 陳 情 | 年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | 採択 |
| 意 見 書 | 年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書・輸入米(MA米)の輸入を停止し、その予算を日本の農業問題に振り分け、食糧安全保障に役立てることができるよう法整備を求める意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | 可決 |

閉会中の委員会活動報告

総務常任委員会



委員長 藤原利彦

12月1日(金)午後2時より

森下教育次長

10月15日、高齢者学級村内バスツアーを行った。10月17日、蔵の学校、日高村の建物講座を中学生を対象に行った。11月11日、28日には大人を対象に蔵の学校を開いた。10月28日には図書館と子育て支援センター合同イベント「写真を撮ろう」とフルート、ピアノ、パーカッションによる音楽会を開催した。



大人対象に蔵の学校を実施

松岡総務課長

10月22日には参議院補欠選挙があり、村内投票率は44・7%、11月22日には高知県知事選挙があり、村内投票率は42・02%となっている。不動産の寄付2件と村有財産の払い下げ1件について報告を受け審査を行った。

1. 本郷1614番2と本郷1619番5の土地122㎡、及び岩目地668番19と岩目地668番21の土地339・25㎡について寄付の申し入れがあり受け入れることとした。
2. 下分字兎猪野々4・3㎡(2筆)について払い下げすることとした。

谷脇総務課参事

11月5日、日下小学校グラウンド、体育館、役場庁舎内、役場前駐車場を使って住民84人、消防団や関係者104人の参加で総合防災訓練を行った。同時にアンケート調査も行っている。

山崎企画課長

住民税非課税世帯生活支援給付金1世帯当たり3万円を給付する事業は10月下旬で給付を完了した。

11月19日に日高村、土佐市にて空き家マッチングツアーを9人の参加で開催した。

今井住民課長

マイナンバーカードの保有枚数は10月末3千420件、保有率70・4%、全国の保有率72・7%である。

差し押さえ不動産公売1件については、11月13日に執行し、全13筆が12万4千円で落札され、そのうち4万1千800円を滞納税に充当した。本案件は相続人不在による相続財産清算人選任の案件となり、充当残8万2千200円は清算人に配当した。

経済建設厚生 常任委員会



委員長 大川内慎治

11月27日(月)午後1時30分より

藤岡健康福祉課長

今年度における総合健診の受診状況についての報告があった。

委員から3歳児と乳児健診などの未受診者への対応の質問に対し、当日都合が悪く欠席された方には、保健師による訪問でのアフターフォローを行い次回健診につなげている。

松本産業環境課長

今議会提案の日下駅舎耐震補強・改修工事の契約変更について報告があった。

委員から、駅舎の落成式及び開駅後の活用について質問に対し、開駅式は令和6年2月を予定している。

前田建設課長
 新日下川放水水路の完成式典については、令和6年4月をめどに関係機関と調整している。内容は、呑口広場での式典・イベント及び祝賀会を考えている。

委員から、「新日下川放水水路は、多くの関係する方々のご理解ご協力より実現したものであり、式典には関わったすべての方へのご案内に取り組んでいただ

活用については、観光案内スペースに村職員を配置し、観光協会と連携した観光案内やフリースペースでのイベントなどを行いたい。



令和6年4月に完成式典が行われる新日下川放水水路の現況



委員長 池田 雄

**日高村振興対策
特別委員会**

きたい」との意見があり、当委員会もその方向で取り組むよう要請を行った。



柱谷地区バイパス工区が完成

11月27日(月)午後3時40分より

前田建設課長

柱谷地区バイパス工区が完成し、供用を開始したことに伴い旧道路部について、機能修繕工事を実施し、工事完了後に、村道に移管手続きを実施する。村道上名越屋線も完成している。

山崎企画課長

9月26日、10月15日に錦山満天星公園の除草、清掃活動を行った。

11月2日には、村まるごとデジタル化事業、携帯電

波不感地解消事業として、柱谷地域に基地局を設置し、電波発射後の電波測定結果については品質良好である。

**日高村治水対策
特別委員会**



委員長 森下雅文

11月27日(月)午後1時より

西村治水対策室長

1. 治水対策室の報告を受けた。
- (1) 会議や視察受け入れ。
- (2) インフラツーリズム魅力増進プロジェクトの取り組み。
- (3) 特定都市河川の指定に向けた取り組み。
- (4) 日高村水害に強いまちづくり審議会に向けた取り組み。
- (5) 沖名調整池周辺の草刈り、焼却とごみ拾い。
- (6) 仁淀川改修期成同盟会と日下川改修期成同盟会の要望活動。
2. 床上浸水対策特別緊急事業の進捗と県の大規模特定河川事業及び県単河川改修について報告を受けた。
3. 村工事による河川浚渫の進捗と計画について報告を受けた。
4. 水害に強いまちづくり公園(案)の計画について報告を受けた。

一般質問に8氏が立つ



野村重夫議員

アレルギー問題

| 2024年1月 | 議員名 | 質問内容 | 答弁内容 |
|---------|------|--------------------|---|
| 1 | 野村重夫 | アレルギー対応調査について | アレルギー対応調査は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 2 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 3 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 4 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 5 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 6 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 7 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 8 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 9 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 10 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 11 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 12 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 13 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 14 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 15 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 16 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 17 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 18 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 19 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 20 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 21 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 22 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 23 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 24 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 25 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 26 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 27 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 28 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 29 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |
| 30 | 野村重夫 | アレルギー対応メニューの提供について | アレルギー対応メニューの提供は、各学校で実施されている。アレルギー対応メニューの提供も進んでいる。 |

アレルギー対応調査に使用するカード等

質問 文科省の指針が出てから、アレルギー対策をどのように取ってきたか。

答弁 森下教育次長 アレルギーの子どもは、日下保育園17人、加茂保育園2人、能津分園1人、小学校8人、中学校3人いる。

質問 平成27年3月に学校給食における食物アレルギー対応指針を出しているが、日高村にアレルギーの子どもは在籍しているか。

質問 文科省の指針が出てから、アレルギー対策をどのように取ってきたか。

その後、給食センターはチェックリストをもとに栄養士が再度確認してアレルギーを持つ児童生徒に食べてもらっている。学級担任は食べたことを確認したチェック表を給食センターに返却する。

方法としては、毎月、献立表を前もって保護者に配布し、保護者からアレルギー対応となる料理にマーカを付けて、給食センターに提出する。給食センターは再度、保護者に確認してもらい間違いがなければサインをもらう。

給食のアレルギー対応については、保育、小中学校とも除去方式等で対応を行っている。

質問 農地はどれだけ減っているか。 答弁 松本産業環境課長 10年間で高知県は4千471ha、23・8%、日高村は52ha、25%減少した。

10年間で高知県は9千60人、31・9%減少し、日高村は37人、17・7%減少した。

| 農業従事者数 | | |
|--------|---------|---------|
| | 2010年 | 2020年 |
| 国 | 205万人 | 136万人 |
| 県 | 28,409人 | 19,349人 |
| 村 | 209人 | 172人 |

質問 高知県と日高村の農業従事者数の減少を聞か。 答弁 松本産業環境課長

アレルギー対応については、子どもの命に関わることなので徹底した管理をしている。

質問 農水省は、人口減による米消費の減少を理由に水田の畑地化を進めている。これは、日本の条件にあった水田の優秀さを無視して、水田をつぶす国土政策としても、後世に重大な禍根を残しかねない。この交付金が見直されたら、日高村の交付金はどうなるか。 答弁 松本産業環境課長

水田活用交付金が見直されたら、過去3年間の交付金額で考察すると、全体の金額が約430万円であった交付金額は238万円と減少し、192万円と大きな減少割合となる。減少分の内訳は、令和4年度分でトマト189万円、ショウガ31万円、その他13万円となる。

水田活用交付金が見直されたら、過去3年間の交付金額で考察すると、全体の金額が約430万円であった交付金額は238万円と減少し、192万円と大きな減少割合となる。

これは、日本の条件にあった水田の優秀さを無視して、水田をつぶす国土政策としても、後世に重大な禍根を残しかねない。この交付金が見直されたら、日高村の交付金はどうなるか。

水田活用 交付金見直し

急がれる村立小中学校 トイレの洋式化



大川内慎治議員

質問 村立小中学校トイレの洋式化の状況は。

答弁 森下教育次長
日下小学校は41基中10基、能津小学校は6基中5基、日高中学校は25基中25基が洋式化となっている。

質問 日下小学校における洋式化に向けた計画を聞く。

答弁 吉岡教育長
学校において保護者の意見を聞き取ってもらい、洋式化に向けた計画

を立てる。改修については、来年度以降となる。

村道等の 管理について

質問 村道等の維持管理が十分でない状況が見受けられるが、今後どのように取り組んでいく考えか。

答弁 前田建設課長
欠損した舗装の穴については、職員により修繕している。道路脇の除草については、地域委託、もしくは業者委託で行っている。
ご指摘のように十分に管理できている状況ではないので、今後どのように管理していくのか、他の市町村の事例も参考に検討する。

入札制度について

質問 村内建設業者に期待することは。

答弁 松岡総務課長
大規模災害時における役割を期待する。そのためには、ある一定しっかりとした状態で経営できる体力を持った事業者になっていただきたい。



管理が求められる村道

質問 物価高騰や人件費の上昇等により、工事費が高くなっている状況を踏まえた入札制度の見直しが必要ではないか。

答弁 松岡総務課長
県や近隣市町村の動向も注視し、より良い、村に合った入札制度にしていかなければならないと考えている。

質問 「日高村建設工事共同企業体取り扱い要綱」の見直しが必要ではないか。

答弁 松岡総務課長
5千万円以上の工事であっても、現在は単独の事業者でやっている事例はある。要綱の見直しが必要な場合も含め、近隣市町村の状況も踏まえて検討する。

日高村の歴史を映像化



池田 雄議員

質問 「日高村水害に強いまちづくり条例」施行に
取り組むために日高村の歴史を解説し、今後の方

向性を示したすぐれた文書がある。映像化について取り組むべきだと考えている。
答弁 前田建設課長
村として積極的に映像化に取り組みたいと考えている。



柱谷地域に基地局が設置された

柱谷地域
電波塔の現状は
質問 柱谷地域に計画していた電波塔の現状は。

答弁 山崎企画課長
10月末日に電波塔が完成し、11月2日にはKDDI株式会社による電波の発出試験が行われ、電波の品質良好との報告があった。

マイナンバーカードの普及率

質問 現在、村内のマイナンバーカードの普及率について。

答弁 今井住民課長
10月末で保有率は70・4%である。

高知大学との連携

質問 高知大学との連携について。

答弁 山崎企画課長
高知県版のデジタルダイバイドの解消に係る施策の構築を図る事業として、村まるごとデジタル化事業で培ったノウハウをもとに、高知県の推進する施策構築への事業協力を行う。
次にデジタルダイバ

下層の解消に向けた人材育成に関する取り組み。ソーシャルアクションプロジェクトとして、村内事業者らを含む共同研究事業。一次産業の研究振興事業として、地域事業者らと連携した一次産業の振興及び地域社会への話題の提供に関する企画的な取り組み。学生地域連携活動の促進と、在留外国人支援事業として、教育研究及び課外活動の推進にかかる取り組みである。

能津分園の状況

質問 現在の日下保育園能津分園の状況は。

答弁 森下教育次長
4月当初9人の入所でスタートしたが、現在16人の乳幼児が入所している。

稲の消毒について



西村玲子議員

を検討する。終了は午前9時ごろ。

質問 「広報ひだか」に水稻共同防除日程は、天候等により変更とある。洗濯物、ペット等格納したいので、日程変更時には、日時、終了済みのお知らせをIP端末や携帯電話で連絡してほしいとの住民の声があるが。

答弁 松本産業環境課長 当日の判断により、天候や風の状況を見て、業者と地元の各防除班長と協議し判断する。

実施日時変更時の周知は、農済と協議し、IP端末、LINE等で周知



洋式化を望む運動公園サッカー場東側のトイレ

公共施設のトイレ洋式化について

質問 運動公園は、イベント等で利用者が多い。多目的以外のトイレは和式が多く、慣れていない子ども、高齢者には使いづらく、困るとの声があるが、洋式トイレの導入は。

また、内開きのドアで狭く感じる。物を掛けるフックがなく困るとの声も多数あるが。

答弁 森下教育次長 小村児童公園、産業郷土資料館は洋式化済み。運動公園は、今後洋式化を検討する。ドアは防犯面から内開きにしていく。フックは使用しやしい場所への取り付けを検討し、来年度予算に要望したい。

災害時にそなえて

質問 住民の防災意識を高めるために、防災グッズを公共施設に展示と「広報ひだか」に掲載を。

答弁 谷脇総務課参事 日頃から住民の皆さんに意識を持っていただくため、展示をして目に触れることは有効な手段の一つ。最近はさまざまなものもあり種類も豊富。日下駅舎の一角、役場の1階広場、図書館など期間を決めて展示していきたい。

予防医学について

質問 年間1万人超の女性が罹患し、3千人近くが亡くなっている子宮頸がん。HPVの感染を予防する女性への積極的勧奨と、男性に接種することで陰茎がん、中咽頭がん、肛門がんの効果がある。パートナーへの感染を防止人口増対策と医療費の削減に効果があるが。

答弁 藤岡健康福祉課長 子宮頸がんワクチンについては9価ワクチンが公費で接種可能で、対象者に送付済み。未受診者にも勧奨予定。男性のHPVワクチンは、県からの助成がなく村単独の助成は困難。国、県の動向により検討する。

質問 九頭地区村道山ノ下西鹿児線の西の端と、この村道出口から国道を北



山中鶴幸議員

九頭地区・岩目地西地区の村道改良工事完成は

に横断した西岩目地地区の村道山ノ下観音堂線の改良工事は、答弁どおり着手され安堵した。完成時期は。

答弁 前田建設課長

通行の安全性を確保するため、村道山ノ下観音堂線の山ノ下橋から直線的に国道33号を交差し、村道山ノ下西鹿児線へつなぐ改良計画である。令和6年3月の工事完了を目指している。

沖名地区村道今市石田線に安全対策を

質問 この村道は、最近ラインがほぼ消え、対向車とすれ違いに恐怖を覚えているようだ。

今年、対策をした妹背地区から能津地区へ向かう村道砥石谷妹背線のように、安全走行ができる取り組みを。

答弁 前田建設課長

2車線道路の村道は、少しずつ必要箇所に対応している。



改良工事が進む村道山ノ下西鹿児線と山ノ下観音堂線(国道の左が九頭地区、右が岩目地西地区)

区画を区切って、数年間の計画であるとか、砥石谷妹背線のように、必要箇所に対策が考えられるが、安全に運転を進めたい。

交通事故防止対策を

質問 村道杉の端今市線、以前は本郷農道と呼ばれていたと思うが、この村道の東の端出口から県道谷地日下停車場線に進入するとき、村道の車両が

強引に進出し、あわや事故発生かと思われる場面がたびたび見られるようだ。重大事故発生前に、村道に一旦停止の標識設置と停止ラインの表示を早くするべきと声が寄せられているが。

答弁 谷脇総務課参事

土佐警察署に確認をした。一旦停止のラインと標識の設置はできないが、県道へ進入する際のスピードが落ちる工夫が必要と考える。村道に、視覚的効果のあるような

ポイントをするなど建設課と検討をしたい。

国道33号整備工事の影響による家屋等の損傷・変動について

質問 整備された沖名地区入り口付近は、工事施工時に家屋の損傷や変動が発生していないか懸念するが。

答弁 前田建設課長

国土交通省が、家屋等の工事開始前の事前調査と工事完成後に事後調査を実施している。工事による影響が見られた方々には、国土交通省から家屋所有者に対し説明があり、対象家屋には、補償等が行われる。

質問 事後調査の後、国土交通省の方から各家庭に連絡済みか。

答弁 前田建設課長

対象の方には、一定さられていると聞いている。再度関係機関に連絡し、今後の対応等について説明していた。

少子化対策



藤原利彦議員

質問 若い女性が日高に残る。また県外へ出ても帰ってきてもらえる場所、環境づくりを考えるべきではないか。

答弁 戸梶村長

県から中山間地域が活力を取り戻す指針として、中山間地域再興ビジョンの骨格案が示され、女性就業者数の増加に向けた一次産業や建設業における女性の雇用の受け皿づくりの支援や、子育て世代や若い世代の

女性をターゲットとしたUターン、Iターンの促進があげられている。

インボイス制度

質問 インボイス制度の導入で、村の駅の対応を聞く。

答弁 松本産業環境課長

実務的には購入者の中でインボイスを必要とする顧客は限定的になるが、通常のレジシステムとは別のインボイスを発行するためのシステムを構築している。農家に対しては、直販所の「村の駅ひだか」がインボイスを発行することで、農家の負担は軽減される仕組みとなっている。

ふるさと納税

質問 ふるさと納税の経費は寄付額の50%以下というルールが厳格化された。その影響を聞く。

答弁 山崎企画課長

寄付額の変更は行っていない。寄付実績においても11月末で約2億6千万円の寄付をいただいております。寄付額が減るという心配も今のところないものと考えている。

岩目地交差点 歩道整備

質問 岩目地交差点国道33号地点の歩道設置及び改良工事について聞く。

答弁 前田建設課長

11月28日から30日にかけて、全地権者個別に歩道計画を説明させてもらった。今後は6年度の春から夏にかけて用地調査をし、7年度から本格的に各地権者への補償の説明となる。

北添信磨の碑

質問 北添信磨の碑の移転については考えているか。

答弁 前田建設課長

現在、誰の物かが分かっていない。7年度か

らの補償説明の中で移転補償の話が出ると思うので、適正な場所に、適正な形で移転されるものと考えている。



移転する予定の土佐勤王党の北添信磨先生の碑

人口減少対策は パイを増やす必要あり



森下芳文議員

質問 人口減少対策は、少ないパイの奪い合いでは限界がある。パイを増やす政策が必要では。

答弁 戸梶村長
故郷を誇りに思う教育

を願い、地の利を生かす取り組みが必要と思う。

災害避難カードを 作成しては

質問 先の議員研修で大洲市を視察し、西南豪雨の後に災害避難カード導入をしておりますが、本村でも導入しては。

答弁 谷協総務課参事
避難所の受け付けがスムーズにいくのではと思いい、全く同じものでなくとも住民負担が少ないものを考えたい。

自主防災組織の ステップアップを

質問 自主防災組織のステップアップに、避難カードを導入しては。

答弁 谷協総務課参事
自主防災組織のワンランクステップアップは必要と思う。

避難カードの作成とか、危険箇所の確認とか、住民負担にならない防災に役立つものが必要と思う。

防災訓練の マンネリ化を避けよ

質問 日高村の防災訓練の翌日に京都大学の防災研究所の教授が「防災訓練が訓練のための訓練になってはいないか」と問いかけていたが、日高村でも見直しの必要はないか。

答弁 谷協総務課参事
同じことをやるのか、全部変えるか議論した。



総合防災訓練で避難所の受け付け対応体験を実施

今年度は、庁舎の近くで実施するので、給水用貯水槽や防火用貯水槽について住民、消防団に周知の必要があると考えた。

治水の仕上げは 神母樋門の補強

質問 水との闘いの最終章という表現がよく使われているが、課題も残っているとと思う。

外水圧対策としての神母樋門の強化が必要と思う。考えを聞く。

答弁 前田建設課長
神母樋門は、日高村の生命線。村としても国土交通省に対して適正な維持管理に努めるよう要請する。

地震対策 村民に周知を

質問 「日高村は地震による津波は大丈夫ですな」村に最近移住してきた方の素朴な質問である。「仁淀川の堤防が切れない前提ですよ」と注釈が必要だ。担当課長、村長の考えを聞く。

答弁 谷協総務課参事
住民の啓発活動を地道にしていく。

答弁 戸梶村長
あり得ないことではなく、国の方にはしっかり維持管理をするよう要望する。

全国学力学習状況 調査の結果は



森下雅文議員

質問 文科省は4月に全国の小学6年と中学3年の全員を対象に調査を実施したが、村内の結果はどうか。

答弁 吉岡教育長

小学校は国語と算数共に、全国比較よりも4ポイント上。中学校は国語と数学が10ポイント上、英語は2ポイント上で、県平均、全国平均よりもかなり上であった。

英語教育実施状況 調査の結果は

質問 文科省は、令和4年

度の調査結果を公表したが、村内の中学校で英語能力の国際指標でA-1以上はどれだけか。

答弁 吉岡教育長

日高村では、A-1以上の割合が36%と、頑張ってくれている。

学校施設の改修を

質問 日下小・能津小それぞれの校舎改修の見通しは。

答弁 森下教育次長

日下小は、建築士による点検結果をもとに、来年度から計画的に大規模修繕を進めたい。

能津小は来年度建築士による点検を行い、今後の改修計画を検討したい。

質問 日高中プールの改築スケジュールに変更はないか。

答弁 森下教育次長

令和7年4月の完成に向けて計画を進めており、現時点で変更はない。

地域計画の進捗は

質問 村では本郷地区から取り組んでいるが、1筆

毎の農地に耕作者を書き込めているか。来年度中に全地区が完了できるか。担い手への農地集約の見通しはどうか。

答弁 松本産業環境課長

本郷地区については、



計画的に大規模改修を進める日下小学校

今年度中に完了予定。全農地に耕作者を書き込む

ことは、現実的には困難だが、重点地域を基本に努力したい。来年度中の完了に向けて取り組んでいる。

担い手への集約は、丁寧な声かけを行って高める。

ふるさと納税寄付の現状は

質問 現時点での寄付額は、どれだけか。今年度の寄付の見通しはどうか。

企業版ふるさと納税の

現状はどうか。

答弁 山崎企画課長

11月30日現在1万1千757件・2億6千553万円の寄付を受けた。見通しとしては、5億円に迫る状況を見込んでいる。

企業版ふるさと納税は、来年度までの時限立法によるが、延べ4社から1億9千324万円の支援があり、人材育成に取り組んでいる。今年度は1社からの支援の見込み。

オンデマンド交通サービスの導入を

質問 デマンドバス等の利用増のために、民間企業が運営し、電話やスマホで予約乗車できるオンデマンド交通サービスを導入しては。

答弁 山崎企画課長

デマンドバス運用維持の観点からも魅力的な提案だが、村は今県補助による地域交通整備事業のモデル実証を計画しており、この成果を見た上で判断したい。

抱負を聞きました

田中副喜さん



春からは学生を卒業し、社会人としてたくさんの人とふれあいながら、学び成長していきたい。

西森翔矢さん

体操や歌が得意なのでもっとうまくなってみんなに見てもらいたい。そして、上級生として頑張ります。

川村雄紀さん

川村静香さん

川村猿之助さん



子どもと過ごす3回目の新年。めまぐるしい日々の生活に追われながらも、すくすくと成長をし、たくさん笑顔を見せてくれることは、本当にかげがえのないことだと感じる。

西森小百合さん

遅めの子育て奮闘中は続きますが、地域や学校との関わりを大切にし、地元を盛り上げていくお手伝いがしたいと思っています。

西森遥菜さん

成人になり、新年を迎え

長い間、不安な状況が続いていた世の中だったが、ようやく明るい兆しを見せ始めた。この状況を前向きに捉え、今年はイベントや行事ごとに積極的に参加し、子どもの興味関心を引き出してあげたいと思う。

当たり前と思っていた日常がどれだけ有難いことかを感じながら、この幸せを守り、昨年よりもよい一年にしたい。

戸梶靖さん

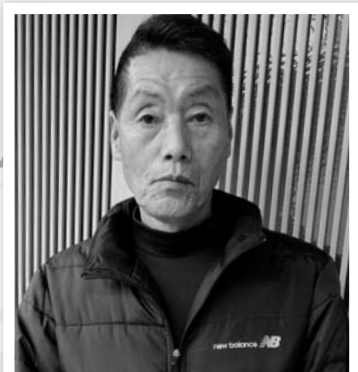


あけましておめでとうございませう。

大人も子どもも等しくコミュニケーションが取れる日高村に。子どもが村中にあふれている日高村に。

浜田孝雄さん

八坂南自主防災会会長



能登半島地震で被害を受けた皆さんに心からお見舞い申し上げます。地域の防災がんばります。



特集 新年の抱負を聞きました

特集



新年の



山中のぞみさん

集落支援として
ミライエで活躍中



地域の方が、たくさん集
う、集落活動センターミラ
イエにしていきたいです。

中山まいさん

集落支援として
ミライエで活躍中



いつでもどこでも、周り
の環境も、心の中も、整理
整頓を目指していきます。

中越和美さん



今年2月に岩目地でカ
フェ(初音屋)をオープンし
ます。地域の皆さんに愛さ
れる店作りをしていきたい。

森悠介さん



今年就農予定で勝負の年
です。ここ2、3年お世話
になってきた方に研修の成
果を見せられるように頑張
ります。

井上健児さん

小村神社沖名地区総代

あけましておめでとようご
ざいます。
今年の抱負は、無病息災
と穏やかな日々と願ってお
ります。今年が村民皆さん
にとりまして、より良き年
となりますようにご祈念い
たします。

吉田光男さん

小村神社禰宜ねぎ



あけましておめでとようご
ざいます。謹んで新春の祝
詞を申し上げます。

今年の抱負は、これまで
同様に一日一日を心穏やか
で、感謝の気持ちを大切に
精進してまいります。
今年が村民の皆さんに
とって幸多き年となります
ように。



意見交換会を行いました



「農業委員会」

10月11日、農業委員会(農業委員5人、最適化推進委員2人)7人と、産業環境課から3人の出席をいただき、意見交換会を開催した。

まず、委員会の概要・活動内容について、竹田会長より説明を受け、意見交換を行った。農業委員のなり手不足について、議員とも共通する問題だと思うが、活動内容等について若い人たちに関心を持ってもらえるような情報発信が必要。

農家の高齢化や採算性の問題から耕作放棄地が増えており、集落の維持・文化財の保護・農地の管理等の課題解決のための地域組織が必要。

農家が農業で生活できるような新たな農業施策が必要などの共通認識を確認し、さらなる議論の深掘りができるよう再度、意見交換の場を持つことを提案し意見交換会を終了した。

(大川内慎治)



「のうづばあば会」

10月24日、全議員が参加し、能津地区集落活動センターミライエで活躍する「のうづばあば会」代表の畠山さんと懇談した。

集落活動センターミライエが完成した時期に、コロナの流行等、さまざまな理由により十分に活用されていなかった厨房を有効的に活用しようと10人の「ばあば」が立ち上がり、「のうづばあば会」が結成された。

結成当初は、さまざまな課題があり、試行錯誤の連続であったが、今ではオムライス街道にも参加し、地元の食材を活用した献立などいろいろなアイデアを出し合っており、ミライエならではの料理を提供している。最近では昼食の弁当が評判を呼び、日高村内限定品として配達をしている、ということだ。

議員から値段が安すぎるのではないかと、との意見があったが、食材の値上げ等も考慮して、今後の検討課題とのことであった。

2024年の3月まで台湾の旅行客の予約があり、意見交換会当日も60数人の注文があり、大忙しのような状態であった。仁淀川限定の鮎を用いた献立も人気で、現在、鮎が品切れ状態で困っているようだ。

今後の課題として加工場を整備したいとのことであった。能津地域の発展のためにも、ますますの活躍をご祈念したい。

(池田 雄)



特集

議員行政視察研修報告

11月7日から8日、三原村集落活動センターやまびこ、愛媛県大洲市で行政視察を行いました。

農村RMO

三原村集落活動センターやまびこ

三原村集落活動センターやまびこは、「安心して生活できる村・生産活動を継続し、農村維持ができる村」の実現を目的とし、村内全14集落を網羅する集落活動センターとして、平成30年に設立されている。組織構成としては、店舗部・福祉支援部・特産品販売部・移住促進部・生産部・観光部

からなる6つの部門を企画調整部が統括している。設立には、2力年を費やしたとのことで、多くの地元議員に調整支援を得たこと。また、設立後の運営においては、村の理解を得ながら「集落支援員」4人を配置し、各部会と連携した企画運営調整業務を担っている。



特徴的な取り組みとして、三原から米作りがなくなったら地域が終わってしまうとの思いから始めた「三原米のブランド化」や「コインランドリーの運営」がある。

農村RMOについては、これらの活動内容が事業採択の要件に合致しており、「今後も村に住み続けたい」という強い思いを実現するため、三原村集落活動センターやまびこは、この新たな挑戦として取り組んだものであり、国の補助金を活用した「三原米のブランド化の推進、自転車を使ったポタリングツアーの開発」などに取り組んでいる。

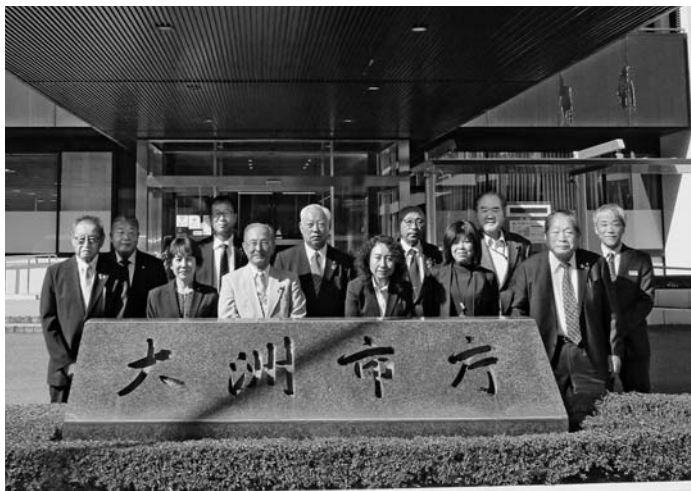
(大川内慎治)

防災対策について

愛媛県大洲市 危機管理課

11月8日、愛媛県大洲市で平成30年7月7日の豪雨災害について研修を行った。研修内容は以下のとおり。

1. 豪雨災害の被害状況
(1) 死者5人。浸水面積1千372ha。浸水損壊被害4千棟超。
- (2) ライフラインの被害 (略)
2. 発災時、全員が災害避難カードを作成していた三善地区の状況。
(1) 被害状況は、人的被害なし。浸水面積102ha。床上浸水58棟、床下浸水29棟。
- (2) 平成27年に防災マップや地区防災計画を作成。小学生を対象に防災マップ作成の研修を行うなど、防災意識の向上に努めた。
- (3) 平成28年度内閣府募集の災害避難カードモデル事業に三善地区防災組織が応募し、採択された。
- (4) 採択後、県や気象庁の指導のもとワークショップを行い、防災マップと避難カードを作成。避難訓練も実施した。

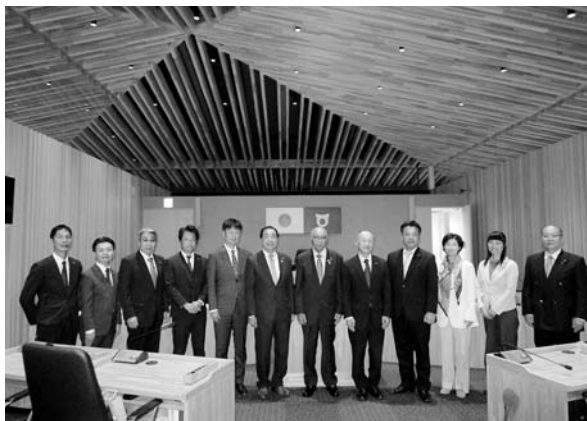


3. 平成30年7月の豪雨で人的被害がなく、モデル事業が成功した理由。
- (1) 地区のサイズが200世帯ほどの規模であったこと。
 - (2) リーダーシップのある方がいたこと。
 - (3) モデル事業終了後も研修や訓練を続けていること。
4. 災害後の大洲市の取り組み。
- (1) 災害避難カード作成を
 - (2) 推進し、令和5年3月末現在市内33地区中22地区が作成済み。地区防災計画は28地区が作成済み。
 - (3) 各自自主防災組織による防災協議会を開催。防災組織会長による防災協議会を開催。防災士を養成。(市が費用負担)
 - (4) 各自自主防災組織による避難所開設訓練の実施。

(森下雅文)

「日高まるごとデジタル化」について 4市町議会が視察研修に訪れる

- 10月31日 埼玉県日高市議会
- 11月8日 石川県穴水町議会
- 11月14日 兵庫県福崎町議会
- 11月15日 北海道剣淵町議会



埼玉県日高市議会



北海道剣淵町議会

表紙の紹介

今年度より成人式の名称を「日高村二十歳の集い」として、これまで同様に20歳の方を対象に式典を開催しました。

小松 凜さん(右側)



山中 花菜さん(左側)



20歳を迎えられました皆さんに心からお祝い申し上げます。

議
会
日
誌

| | | | | | | | | | | | |
|----|------------------------------|----|---|----|--|----|---|----|---|----|---|
| 24 | ばあば会との意見交換会 | 10 | 尾崎議長 | 24 | 例月現金出納検査 森下(雅) | 13 | 日下川改修期成同盟会国要望活動 尾崎議長 森下(雅)・大川内 | 24 | 治水対策特別委員会 森下(雅) 大川内・池田 尾崎議長 | 1 | 議会運営委員会 森下(雅) 大川内・横山 池田・山中 尾崎議長 |
| 18 | 四水連・四水連・仁淀川改修期成同盟会 尾崎議長 | 11 | 議会広報発行調査特別委員会 藤原・西村・野村 森下(芳)・池田 尾崎議長 | 11 | 高知県戦没者追悼式 尾崎議長 | 14 | 兵庫県福崎町議会議員行政視察 池田 | 27 | 経済建設厚生常任委員会 大川内・山中 尾崎・横山 西村 | 3 | 第34回障がい者の日のつどい・第35回日高村ボランティアまつり |
| 13 | 四国地区議長会研修会 山中欠席 | 10 | 定期監査 森下(雅) | 20 | 定期監査 森下(雅) | 17 | 市町村議会広報研修会 藤原・池田・西村 | 7 | 日高村議会第4回定例会 | 15 | 日高村・佐川町学 校組合議会 尾崎議長・藤原 |
| 7 | 議員行政視察研修(二原村・愛媛県大洲市) 野村欠席 | 8 | 石川県穴水町議会行政視察 | 21 | 例月現金出納検査 森下(雅) | 15 | 北海道剣淵町議会議員行政視察 池田 | 21 | 例月現金出納検査 森下(雅) | 22 | 仁淀消防組合議会 森下(雅)・池田 大川内 |
| 5 | 防災訓練 | 3 | 日高村福祉大会・障がい者福祉大会 大阪高知県人会 池田 | 22 | 中央西部焼却事務組合議会 藤原・西村 | 12 | 議会広報発行調査特別委員会 藤原・西村 森下(芳) 野村・池田 | 28 | 県選出国会議員と町村議会議長との意見交換会・全国町村議会議長会全国大会・高幡町村議会議長会研修 尾崎議長 | 28 | 町村議会議長との意見交換会・全国町村議会議長会全国大会・高幡町村議会議長会研修 尾崎議長 |
| 3 | 議員行政視察研修(二原村・愛媛県大洲市) 野村欠席 | 31 | 埼玉県日高市議会議員行政視察 池田 | 14 | 振興対策特別委員会 池田・西村 横山・山中 大川内 尾崎議長 | 21 | 仁淀川下流衛生事務組合議会 横山・山中 | 21 | 例月現金出納検査 森下(雅) | 22 | 仁淀消防組合議会 森下(雅)・池田 大川内 |
| 8 | 石川県穴水町議会行政視察 | 30 | 市町村議会議員特別セミナー 藤原 | 15 | 北海道剣淵町議会議員行政視察 池田 | 1 | 総務常任委員会 藤原・池田 森下(雅) 野村・森下(芳) 尾崎議長 | 21 | 例月現金出納検査 森下(雅) | 22 | 仁淀消防組合議会 森下(雅)・池田 大川内 |
| 10 | 越知町コスモスマつり 尾崎議長 | 31 | 市町村議会議員特別セミナー 藤原 | 14 | 治水対策特別委員会 森下(雅) 大川内・池田 尾崎議長 | 21 | 例月現金出納検査 森下(雅) | 22 | 仁淀消防組合議会 森下(雅)・池田 大川内 | 1 | 議会運営委員会 森下(雅) 大川内・横山 池田・山中 尾崎議長 |

編集後記

20歳の集いを迎えられる皆さま、誠におめでとうございませう。コロナ禍と物価高で大変厳しい生活状況の中ですが、新たな一歩を応援しています。

昨年12月にもかかわらず、気温が20度超の日もありました。地球規模で気候変動が深刻化しているといわれ、二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスを減らす行動が重要となります。

そこで、大勢の人が取り組めば、ちよつとした行動でも削減効果は大きい。例えば、車の代わりに自転車移動。人のいない部屋の照明はこまめに消灯する。冷蔵庫の開閉を少なめに、TV、食器洗い、歯磨き、シャワーなど使用時以外は止める。生ごみは水切りを。省エネも節水も地球温暖化防止につながります。

私たちの子どもや孫の世代に、よりよい環境と未来を残すために、今、私たち一人ひとりができることを考え、日々の心掛けで、実際に行動していくことが大事です。

一番寒い季節、奮闘する受験生の皆さん、体調を万全に、大勝利に向けエールを送ります。

(西村)



みんなでゴール 茂平リレーマラソン

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は3月7日(木)午前10時に開会の予定です。

お気軽に傍聴に、お越しください。

議会広報発行調査特別委員会へのご意見・ご提言等を、よろしくお願い申し上げます。

発行責任者

議長 尾崎 政廣

「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使用しています。